

「窓から宍道湖を臨み」「広がる青空」
緑に恵まれた玉湯の丘で期待に応える病院を目指します。

玉造厚生年金病院広報誌

たまつくり

ノウ

No.27

2012年 春号



当院 5S活動発表風景 詳細はp5をご覧ください。

理 念

1. 私たちは、医療人としての責任を自覚し、研修をおこたらず安全で水準の高い医療の提供に努めます。
2. 私たちは、患者さまが自立した生活を送れるよう身体機能の回復、維持、日常生活動作の改善を支援します。
3. 私たちは、「いつも笑顔で真心こめて」をモットーに、患者様の立場に立った心温まる医療を行います。
4. 私たちは、地域の人々のために、保健・福祉活動の充実に努めます。

Contents

「人工関節の材質」について	2,3
病棟紹介	3
「NST」について	4,5
玉湯中学校インターンシップ	4
地域の先生のご紹介	7
新人紹介	7

人工関節OP件数 7548件 (4月19日現在)

人工関節の構造と材質 ～最新製品の紹介～

現在、人工関節は主に股関節と膝関節で多くの手術が行われています。当院においても例外でなく、2011年人工関節手術総数447件のうち、股関節手術142件、膝関節302件、その他部位3件と、股関節、膝関節で実に約99%を占めています。人工関節を生産販売する医療メーカーはいくつもあり、更に様々な構造、材質を有した製品が存在します。医学の進歩とともに、年々より発展した製品が出てきておりますが、どれも実用化の点では一長一短があり、当院では患者様に合わせた使い分けを心掛けています。今回は人工関節の基本的構造と材質について、そして当院で採用している最新の製品について紹介します。



整形外科医長 吉田 昇平

人工股関節全置換術【図1】

人工股関節は主に4つのコンポーネント（部品）からできています。材質は金属、セラミック、ポリエチレンの3種類があり、それぞれの部位で、いろいろな組み合わせによって構成されます。金属にはチタン合金やコバルトクロム合金などがあります。関節面となるライナーに使用するポリエチレンは、摩耗に対する耐久性を高める超高分子量ポリエチレン（クロスリンクポリエチレン）や特殊な表面処理を施したものなどを使用しています。

- 1、**アウターシェル**：ライナーを支える為に土台として臼蓋に埋め込みます。金属です。
- 2、**ライナー**：臼蓋側（骨盤側）で関節面の役割を果たします。主には超高分子量ポリエチレンですが、金属、セラミックで構成されることもあります。
- 3、**骨頭**：大腿骨頭の役割を果たします。金属あるいはセラミックです。
- 4、**ステム**：股関節にかかる大きな力に耐え、ヘッドを支える為に土台として大腿骨に埋め込みます。金属です。



人工股関節の一例【図1】

人工膝関節全置換術【図2】

人工膝関節は主に3つのコンポーネント（部品）があり、膝蓋骨は置換しないこともあります。材質は同様に、金属、セラミック、ポリエチレンの3種類があります。

- 1、**大腿骨コンポーネント**：大腿骨の関節面の役割を果たします。主にコバルトクロム合金あるいはセラミックです。
- 2、**膝蓋骨コンポーネント**：膝蓋骨の関節面の役割を果たします。ポリエチレンです。（これは使用せず、自分の膝蓋骨をそのまま使用することもあります。）
- 3、**脛骨コンポーネント**：脛骨の関節面の役割を果たします。脛骨トレイ（金属）とベアリングインサート（ポリエチレン）の組み合わせからなっています。



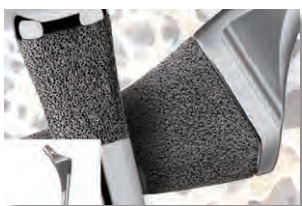
人工膝関節の一例【図2】

最新の製品

1. トラベキュラーメタル®/ジンマー社

（図1の1と4の部分）

タンタルを原材料に海綿骨を模した3次元構造です。耐食性が極めて優れており、延性が高く、非常にしなやかで力を加えると折れずに曲がります。トラベキュラーメタルは、マイクロスパイク（小さな突起）がしっかり骨に噛み込み、適合し、良好な生物学的固定性が得られます。



2. X3クロスリンクポリエチレン®/ストライカー社

（図1の2の部分）

人工股関節、人工膝関節の摺動面で使用されるX3クロスリンクポリエチレンは、ポリエチレンにガンマ線を3Mrad照射し、その後に加熱処理をする工程を3回繰り返します。分子間が強化され、強度を落とすことなく磨耗を大幅に低減する事が期待できます。また、高い強度を保つ為、人工股関節では薄いポリエチレンの使用が可能になり、通常より大きい骨頭（図1の3）を使用することができ、結果、脱臼予防にも役立ちます。



3. アクアライナー/京セラメディカル社

(図1の2の部分)

クロスリンクポリエチレンの摺動面に耐摩耗性を向上させる為の技術を搭載した製品です。もともと疎水性であるクロスリンクポリエチレンの摺動面に、保水性の機能を付与させることにより、湿潤下での摩擦抵抗が大幅に低減し、従来のクロスリンクポリエチレンより低摩耗を実現しました。



4. バイオセラムAZ209/京セラメディカル社

(骨頭 図1の3の部分)

高純度アルミナに約20%のジルコニアを配合することにより強化した、人工関節摺動面用のセラミック材料です。高純度アルミナとジルコニアそれぞれの長所を生かし、優れた機械的特性と生体内での長期安定性をコンセプトに開発されました。主に骨頭に使用しています。



5. オキシニウム/スミス&ネフュー社

(図2の1の部分)

材質は表面酸化処理ジルコニウム合金で、セラミックの耐摩耗性とコバルトクロム合金としての強度を持ち合わせたインプラント材料です。更に、金属アレルギーの要因であるニッケルを事実上含まないため、金属アレルギーを有する患者に良い適応となります。主に人工膝関節の大腿骨コンポーネントとして使用しています。



人工関節センター病棟スタッフ



人工関節センター 病棟の紹介



人工関節センター病棟は、人工関節手術を希望される患者様に対して主に入院から、手術、術後約2週間の急性期の看護を担当しています。スタッフは看護師22名、看護補助者5名の総勢27名です。

社会が高齢化する中、変形性関節疾患や関節リウマチの痛みの治療として人工関節手術を受ける患者は年々増加しています。当院の人工関節手術は年間約400件で、内科的な疾患を抱える高齢の患者様が多くおられます。そこで、患者様やご家族様が安心・安全に手術に臨める様に、病棟看護師が外来に出向いて、手術や入院生活への思い、家庭での様子などをお聞きし、不

安の軽減に努めています。また、入院から手術まで全身状態の把握を行い心身共に万全な状態で手術に臨める様に努めています。手術後は医師と連携し、安全に且つ苦痛の緩和を図りながら、クリニカルパスに基づきリハビリテーションを訓練士と共にすすめます。そして、食事摂取の進まない方や貧血、生活習慣病を抱える方には栄養士と相談し栄養面からも術後の体調回復をサポートするなど、他職種と連携し、患者様にきめ細かい治療と看護を提供しています。

人工関節手術は毎日3~4件の手術があり、多忙な日もありますが、「若さ」と「明るさ」、そして「チーム

東2 主任看護師 福田 恵子

ワークの良さ」でスタッフ一同毎日頑張っています。何より私たちの看護のパワーの源は、退院時に患者様が元気でさっそうと歩き、笑顔で病棟に立ち寄ってくださることです。これからも、患者さまが安心して人工関節手術を受けられ、有意義な生活を送って頂ける様にスタッフ一同頑張りたいと思います。





当院でのNST (栄)

栄養状態の悪化は疾患の回復を遅らせるだけでなく、各種身体機能の低下を招き、新たな疾患を引き起こすことにもなります。そのため栄養状態がさらに悪化し、身体機能もさらに低下していくという悪循環に陥ってしまいます。つまり栄養補給は医療において、できるだけ速やかに対処しなければならない重要な問題なのです。NST (栄養サポートチーム) とは、栄養管理を個々の患者さんの状態や各疾患治療に応じて適切に実施するための集団 (チーム) のことで、医師、栄養士、薬剤師、看護師の他に、嚥下 (飲み込み) 機能回復訓練の専門家である言語療法士、栄養状態のチェックや新陳代謝、身体機能の評価に関わる検査技師など多職種にまたがるメンバーで構成されています。当院では高齢の骨折患者、脳梗塞後のリハビリ患者も多く、これらの人が一旦摂食不良になると、栄養状態の悪化から先に述べたような悪循環に陥ってしまいます。当院NSTでは、このような患者さんに対してできるだけ早期から介入して、栄養状態の回復を図るようにしています。まず、看護師と検査技師が栄養状態の悪化してきた患者を見つけてNSTに報告し

ます。それに応じてNSTメンバーが集合し、患者さんの状態や問題点について検討します。その時、言語療法士は嚥下 (飲み込み) 機能に問題がないかもチェックいたします。そしてどのように介入するかを検討する訳ですが、摂食不良の原因が食思不振であれば、どのような食事であれば食べることができるのか看護師や栄養士が本人の状態や嗜好なども調査して検討します。嚥下機能障害であれば、栄養士が飲み込みやすい食事を提供して言語療法士と看護師で飲食物が気管に入らないように食事介助を工夫します。これらの介入を行っても経口摂取が困難な場合は、栄養状態がさらに悪化しないうちに医師、薬剤師が静脈栄養 (点滴) や経鼻胃内チューブ挿入または胃瘻 (図) による流動食注入を検討し、ご家族にも説明し相談して、栄養補給を行っていきます。このように介入した結果、栄養や新陳代謝、全身状態が改善してきたかどうかの評価を検査技師、看護師、言語療法士、医師が中心に行い、それらの情報をもとにチーム全体でその後の対策についても検討していくというのがNSTの役割です。

インターンシップ

玉湯中学校一年のみなさんから頂きました

拝啓 早春の候 みな様おかわりなくお過ごしでしょうか。

先日の職場訪問では、とても貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

病院の中の普段入れないような部屋に入るのははじめてで、とても貴重な体験をさせていただきました。とくに、「検査室」と「技肢室」が印象にのこりました。血液型の検査は、血液をとったあと、どうするのか知らなかったのでとても勉強になりました。義足や義手は、テレビでしかみたことがなくて、義手の本物そっくりの感触には、本当にびっくりしました。いろいろなお話をたくさん聞かせていただいて、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

また機会がありましたら、そちらにおうかがいしたいと思います。これからもお仕事がんばってください。

敬具

三月二日

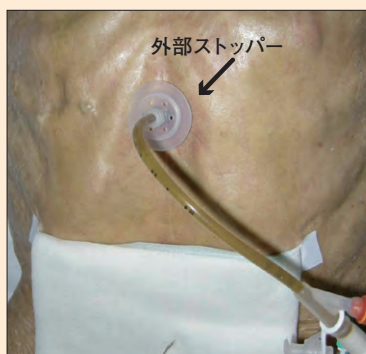


養サポートチーム)の取り組みについて

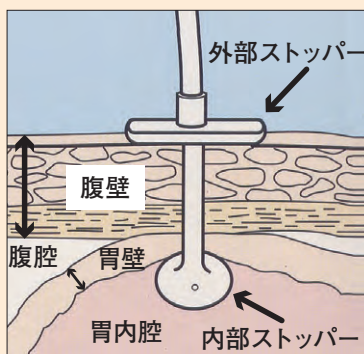
消化器科 芦沢 信雄



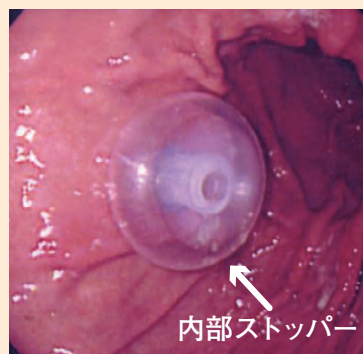
＜胃瘻＞ 写真はご家族の了解を得て掲載させていただいております。



写真：腹部胃瘻チューブ装着部



胃瘻チューブ装着部断面図



胃瘻チューブ装着部内視鏡像

*胃瘻については否定的な意見も多いようですが、今後予想される苦痛や病状の推移、介護を継続するにあたっての家族の負担なども含めて総合的に考える必要があります。そしてなによりも胃瘻がどんなものであるかをよく知ってから決断すべきものです。それぞれのケース毎によく考えなければならない問題ですが、十分理解しないうちに否定的考えを持っている人が多いようにも感じられます。

当院の



5S活動について

5Sとは、安全で働きやすい環境を作るために行う「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」のことをいいます。ローマ字で頭文字がすべて【S】となることから、5Sと呼ばれています。

玉造厚生年金病院では、平成22年度より病院全体で5S活動に取り組んでいます。

当院の5S活動は、患者様へ安全で水準の高い医療の提供を行うための職場環境作りをすることを念頭に、毎月1回院内各職場の代表が集まり、それぞれの活動状況や今後の取り組みについて話し合いを行っています。平成23年度は『整理(必要なもの・不要なものを区別し、不要なものを捨てる)』『整頓(必要なものがすぐに見えるよう置き場所等を決める)』を中心とした活動に取り組みました。3月にはその集大成として、各職場がその成果を、ポスターにまとめ、プレゼンテーションを行い、全職員にPRしました。

17の職場により張り出されたポスターは、新聞をアレンジしたもの、職場のメンバーの個性を生かしたもの、立体的に見せる工夫をされたものなど、それぞれ趣向が凝らされており、見て・聞いてその活動内容が参考となるものばかりでした。

この5S活動により、不要なものが区別され、必要な機器・物品の定位置化がなされるなど、それぞれの職場の『整理』『整頓』は大きく改善されてきて働きやすい職場になってきました。今後もこの活動を定着させ、さらに患者様の安心・満足度を向上するための環境作りに取り組んでまいります。

5S委員 深津 英夫



before

会計課倉庫がこうなりました



after



元気、健康について 出張講演をしています。



ロコモティブシンドロームと転倒予防
(ぎずな会松江シルバー人材センター)

当院では、地域の皆様が毎日を健康で元気にお過ごしいただけるよう、健康福祉活動の一環として、医師や専門職員が、公民館等地域の皆様の集りでお話しをさせていただいています。



ご参加いただいた皆様からは、
「とても為になった。」「ビックリした。聞いてよかった。」「
「気になっていた事がわかってスッキリした。」
などのお声をいただきました。ご参加ありがとうございました。

ここで紹介している講演以外にも、お薬やサプリメント、
内臓脂肪や骨粗鬆症、高血圧、また健康的な食事についてなど、
気になる事や知りたい事、ご希望に合わせた
色々な内容のお話をさせていただいています。



気になる薬の気になる話
(厚生年金保養ホーム)



認知症の早期発見と治療
(なごやか寄り合い 中曽根集会所)



介護予防の為の転倒予防
(秋鹿寿会 秋鹿なぎさ公園)

講演についてのお問い合わせ等は下記にてお受けしております。
お気軽に何でもご相談ください。お待ちしております。

0852-62-1591 地域連携室(滝川、荒川)

当院と連携していただいている

地域の先生のご紹介

福田整形外科医院

理事長 福田幸太
院長 福田幸久



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後 2:00~6:00	○	○	休	○	○	○	休

■ 休診日／水曜日の午後・日曜日・祝祭日

昭和48年に開業して以来、有床診療所として地域の皆様に信頼されるように、開業を続けてきました。平成22年からは理事長と院長の二人体制で、現在入院は行っていませんが、今まで通り丁寧な診察を心がけています。当院ではレントゲンもデジタル化し、エコーも導入し、骨折だけでなく関節の検査にも対応できるようにしています。しかし、問診と触診が一番大事と考えていますので、診察時間はかかりますがご了承ください。

玉造病院にも見学をさせていただきましたが、手術もカンファレンスもしっかりやっておられ、出雲の地で手術などを頼む際には見学時の事を患者さんにも説明できるので、紹介しやすく心強い病院と思っています。

福田幸久 記



■ 住所／〒693-0012 島根県出雲市大津新崎町1丁目44

■ TEL・FAX／0853-22-5811

■ 診療科／リウマチ科、外科、整形外科、リハビリテーション科

地域連携室 TEL 0852-62-1591 FAX 0852-62-1579

こんにちは
はじめまして

新人紹介

長谷川 泰隆
(整形外科医師)



昨年7月に滋賀県の長浜市立病院より転動してきました。今年で卒後8年目になります。こちらに来てそろそろ一年になりますが、まだまだ不慣れな点が多々あるかと思います。これからも御指導よろしくお願いします。

友塚 祥子
(看護師)



昨年10月から西2階病棟で勤務しています。当初は緊張や不安も強かったですが、みなさん優しく丁寧に指導をしてくださり、徐々に病棟や業務にも慣れてきました。常に患者様に寄り添い看護する事を心がけていきたいと思っています。

荒木 有起
(看護師)



初めての整形外科で当初は不安でしたが職場のスタッフの方に1つ1つ丁寧に指導して頂いて当初の不安もすくなくなりました。又人生の先輩である患者様にも毎日色々な事を教えてもらい自分自身日々成長させてもらっています。感謝の気持ちを忘れずにこれから頑張る仕事をしたいと思っていますのでよろしくお願いします。

稲田 敦子
(看護師)



中国地方3番目に多い手術件数を有する玉造厚生年金病院に勤務して、初めて桜の季節を迎えています。毎日学びの日々で邁進しているところです。早く慣れるように頑張りますのでよろしくお願いします。

川村 和徳
(麻酔科医長)



久しぶりの山陰です。11年間郷土の鹿児島にいました。玉造厚生年金病院には昭和59年に初めて非常勤でまいりました。病院は昔と同じ綺麗なたたずまいのままで、私は少々年を取りました。どうかよろしくお願いします。

藤井 誠
(看護師)



1月から東3階病棟に配属になりました。整形外科病棟で働くのは初めてで不安でしたが、スタッフの方々の丁寧な指導の元で充実した日々を送っています。病院理念である患者さまのQOLを高める看護が提供できるよう今後もがんばろうと思います。よろしくお願いします。

「画論 The Best Image 2011」CT部門(1～16列部門)で優秀賞を受賞



2011年12月18日、「画論 The Best Image 2011」がANAインターコンチネンタルホテル東京にて開催されました。

この催しは、医療画像の臨床的な有用性を高め、最良の画像を生み出すことを目的とし、全国から応募させた臨床画像について厳正な審査に基づき「Best Image」を選定、画像を提示しながらディスカッションを行い最終審査・表彰を行うものです。

今回、当院の応募画像「THAにおけるCT-VR像を用いた大腿骨頸部前捻角の計測」が最終選考に選出され、整形外科 医師 中村健次と放射線室 診療放射線技師 須田学がディスカッション及び最終審査に臨みました。そして応募総数455件の中から、CT部門(1～16列部門)にて優秀賞を受賞いたしました。

今後も、患者さまの診断に有用な画像を診療サイドに提供し続けられるよう努力してきたいと思います。

放射線技師 須田 学



栄養部企画第5弾 ～桜餅実演・体験会～



栄養部ではこれまでに、手打ち蕎麦実演、ケーキ・わらび餅アラカルト、たこ焼き実演などイベント食を年間通して患者食堂で行ってきました。

今年最初のイベントは、「春!!」ということで「桜の香り」

を患者様に届けようと思い、桜餅の実演と菓子作り体験を企画しました。

日々患者様へ入院食の提供をしていますが、桜餅作りは初めてだったので、栄養部全員で試作を重ね患者様に提供できるものに仕上げました。

今回のイベントはフロアごとに、3月14日・15日・16日の三日間行いました。短時間でしたが毎回沢山の患者様に参加いただき大変楽しいイベントになりました。イベント初日には、菓子職人を

されていた患者様から焼き方のコツなどアドバイスをもらったり大変勉強になりました。

また、患者様から、「面白いイベントね～」「家に帰ったら友達に作ってあげようかな」「孫と一緒に作ってみようかしら」「桜餅の分量を教えてください」

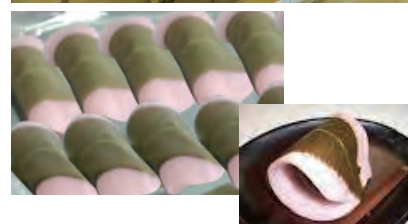
など、沢山の声をもらって、次の企画に向けて弾みがつきました。(短時間でしたが楽しんでいただけたようで。)

また、食事の際手作りの桜餅を添えさせていただきました。今回はご参加いただけなかった患者様にも春をお届けできたのではと思っています。

今後も単調になりがちな入院生活に楽しい時間が少しでも増えるように、イベントを企画していきたいと思ひます。

ご参加いただきありがとうございます。

栄養部イベント企画係 調理師 秦 健治



お知らせ 「関節と骨の健康フェスタ」開催予定!!

5月27日(日) 会場 玉造厚生年金病院内

「人工関節の講演」、相談窓口、骨密度測定、歩行チェックなどできます。お薬相談コーナーもあります。皆様のご参加をお待ちしています。



参加費無料・駐車場無料

あとかき

新年度に入り、気候もよくなり、気分一新という時期だと思ひます。これからは、5月には東京スカイツリーが開業、7月からはロンドンオリンピックが開催等と興味をそそる様々な行事が予定されています。

私たちの島根県でも「神話博しまね」(H24.7.21-11/11)が開催されますが、みなさんもお出かけになって、島根県の魅力を発見してみてもはどうでしょうか。

ホームページから たまづくり NOW がダウンロードできます。 <http://tamahosp.jp>

患者さまの権利

あなたは、人種・国籍・性別・年齢・宗教、その他の個人的な背景に拘らず、差別なしに適切な医療を受ける権利を持ちます。

あなたは、担当の医師や病院を自由に選択できる権利を持ち、またどの治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を持ちます。

あなたは、すべての医療上の記録を知る権利を持ちます。また、医師から症状について十分な説明を受ける権利を持ち、自分自身に関わる治療方針を自由に決定できる権利を持ちます。

あなたのプライバシーと個人情報に完全には保護いたします。

玉造厚生年金病院

〒699-0293 島根県松江市玉湯町湯町1-2
TEL 0852(62)1560